



研究テーマ **地域ブランド・丸いも焼酎「のみよし」ラベルデザイン**

目的・概要 能美ブランド第1弾として、能美市特産品の「加賀丸いも」からつくられた本格焼酎を販売するにあたり、能美市観光課より金沢美大へラベルデザインの制作依頼があった。能美市観光課担当から、商品の風味・特徴、開発経緯・コンセプト、キャッチフレーズなどのオリエンテーションを受け、学内デザイン科を中心として全学的にデザインを募集。応募があった24名・51案の中から学内選考(3案選択)・最終選考を経て1案が採用された。採用後は印刷用データ作成、印刷校正など、完成まで一連の現場作業を体験した。

期 間 2007年7月から2007年11月 (報告書作成期間含まず)

委 託 者 能美市観光課

研究体制 プロジェクト型

担 当 デザイン科 視覚デザイン専攻：寺井剛敏 准教授
視覚デザイン専攻4年：中谷亜未
視覚デザイン専攻3年：金遍晶子、水野愛美

PROCESS

2007.07.01
2007.07.18
2007.08.20
2007.08.23
2007.08.24~10.30

制作依頼
オリエンテーション
学内選考
最終選考
制作

オリエンテーション



能美市観光課担当より、学生に直接オリエンテーションが行われた。能美市特産品「加賀丸いも」からつくられた本格焼酎であること、素材の持つ優しい風味を活かしたナチュラルでまろやかな洗練された風味、開発にかける思い、「能美は良し、飲んで善し、呑んでも好し」がキャッチフレーズであることなどの説明を受けた。

学内選考



コンペティション形式により、学内デザイン科を中心として全学的にデザインを募集したところ、24名から51案の応募があった。応募作の中から能美市観光課担当、酒造メーカー、美大教員による学内選考が行われ、最終選考に向けて3案に絞り込まれた。

最終選考



学内選考で選出された3名は、プレゼンテーション資料を作成し、能美市観光課デザイン部会にて自らプレゼンテーションを行った。出席者による投票の結果最終1案に決定。採用後は印刷用データ作成、ダミー制作、デザインディティールの調整、印刷校正など現場作業を体験し、完成まで関わった。